ISHIKAWA GEOLOGICAL SURVEY ASSOCIATION

地質いしかわ

No.74

2020年
2月
発行号

川北まつり　～手取りの火まつり～

ISHIKAWA GEOLOGICAL SURVEY ASSOCIATION 2020

特別対談

川北町長／前 晢雄　×　石川県地質調査業協会会長／矢野　好二

川北町をよりゆたかにするために、逆境の時代に挑む。

行政のささやき

かほく東西幹線道路（一般県道黒川横山線）

I期区間 開通

シリーズ「わがまち」

〈志賀町〉 地域の賑わいの創出による観光振興

〈内灘町〉 豊かな自然と都市機能が調和した住みやすい町、内灘町

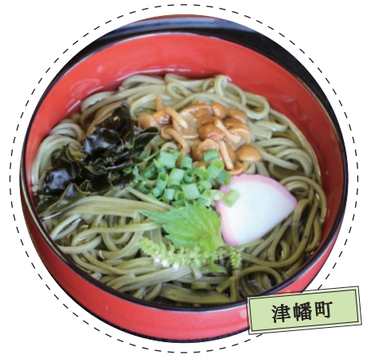
IGS
ISHIKAWA GEOLOGICAL SURVEY ASSOCIATION

一般社団法人 石川県地質調査業協会

〒920-0059 金沢市示野町西7番地
TEL 076-267-3244　FAX 076-267-3271
E-mail info@ishikawa-geo.or.jp

Local gourmet
いしかわ
ご当地グルメ

ルビーロマン



倶利迦羅蕎麦

ミルク王国 乳製品

牛乳の生産が盛んな内灘町は、ミルク王国になりました。
内灘町では牛乳を使ったミルク王国グルメを楽しめます。

石川　地質

https://www.
ishikawa-geo.or.jp/

会長挨拶

CHISHITSU ISHIKAWA No.74

第74号 発刊に際して

平素は、(一社)石川県地質調査業協会ならびに会員各社に対し、格別のご理解とご指導、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

〝地質いしかわ〟第74号の発刊に際しましては、特別対談として、川北町長 前哲雄氏より、貴重なお時間を頂き、町政の成功例や課題などを、町の更なる発展に取り組む熱い想いとともに、お話を伺ったのを初めとして、ご多忙中にも関わらず、各方面の多数の方々に、原稿執筆をお引き受け頂きました。心より感謝申し上げますとともに一言ご挨拶申し上げます。

日本は、世界全体の僅か0.28%の面積の国土の中で、全世界で起こったマグニチュード6以上の地震の20.5%が日本で起こり、7.0%の活火山が日本にあるといわれ、険しい地形や、列島全体がおおむね軟弱な地盤からなる世界有数の災害大国ではありますが、激甚化する地震や多様な災害が頻発する厳しい自然環境の中で磨かれた、日本の高度な建設技術もまた、世界有数であるといわれています。常に最重要課題として災害対応がされ、インフラの整備維持補修も革新的な進歩を遂げている今でも、平成30年6月の大阪北部地震に続き西日本が歴史的な豪雨災害に襲われ、千葉県では令和元年7月に震度5弱の地震にかさねて、台風15号による停電災害に見舞われたり、また更なる広域的な台風19号による河川氾濫等の大規模な被害を鑑むと、もはや常態化している異常気象の事前予防対策の強化や、異常気象による豪雨等に配慮した防災減災対策や災害時の復旧に対し、建設業・建設コンサルタントは、ますます重要な役割を担っていくと深く感せざるを得ません。

当協会会員一同は、地質の専門家集団として、技術の向上や、サービスの向上に積極的に取り組むことは元より、自分の住んでいる地域を知り、様々な災害の予知や予防、情報の発信・共有に正確・迅速に対応し、ジオ・ドクターとして、生活の安全安心を守り地域社会に貢献できるよう、研鑽を重ねる所存です。

関係各位におかれましては、今後とも当協会ならびに会員企業に対して一層のご指導、ご鞭撻の程を重ねてお願い申し上げてご挨拶といたします。

一般社団法人
石川県地質調査業協会
会長 矢野好二（やの こうじ）

IGS
ISHIKAWA GEOLOGICAL SURVEY ASSOCIATION

CONTENTS

地質いしかわ No.74

会長挨拶

第74号 発刊に際して
(一社)石川県地質調査業協会会長　矢野 好二 …… 01

特別対談

川北町をよりゆたかにするために、逆境の時代に挑む。
川北町長　前　哲雄 …… 04
(一社)石川県地質調査業協会会長　矢野 好二

行政のささやき

かほく東西幹線道路　(一般県道黒川横山線)
Ⅰ期区間 開通
石川県県央土木総合事務所 道路建設課長　髙橋　雅憲 …… 12

シリーズ「わがまち」

志賀町
地域の賑わいの創出による観光振興
志賀町商工観光課主幹　山田　美由紀 …… 16

内灘町
豊かな自然と都市機能が調和した住みやすい町、内灘町
内灘町都市整備部 観光振興室長　長谷川 万里子 …… 18

社長のつぶやき

令和の時代を迎えて
株式会社 エオネックス 代表取締役社長　北田 展之 …… 20

技術者歴 30 年、思い出の現場
株式会社 日研技術 代表取締役　芝山 修 …… 21

Free talk　フリートーク

工業高校における ドローンの活用学習
金沢市立工業高等学校 土木科　黒崎 弘司 …… 22

タイ旅行
古一地下開発 株式会社　岩崎　誠 …… 23

ベトナム人技能実習生紹介
株式会社 エオネックス …… 24

協会ニュース

労働安全衛生特別講習会 …… 26
安全パトロール …… 27
担い手推進事業　羽咋工業高校 体験学習 …… 28
担い手推進事業　石の標本づくり …… 29
技術講演会 …… 30
経営者研修会 …… 31

編集後記

編集後記 …… 36

■表　紙… 川北まつり ～ 手取りの火まつり～(写真提供 川北町役場)
■裏表紙… ルビーロマン (写真提供 かほく市産業振興課)
ミルク王国 (写真提供 内灘町商工会)

令和初の
地質いしかわ
です

加賀平野を潤す手取川の中流域に位置し、約６３００人が暮らす川北町。
金沢市にも小松空港にもほど近いことから多くの企業誘致に成功し、
８月の『手取りの火まつり』は多くの人々が県内外から集まり
北陸を代表する風物詩となっています。
そんな川北町の町政にかける想いを前哲雄町長に伺いました。

CHAPTER 01

年少人口比率 県内トップでも 抱える苦悩

矢野　今日はお忙しいところお時間をいただきありがとうございます。

町長　こちらこそ今日は川北町までお越しいただきありがとうございます。矢野会長はどちらから来られたんですか。

矢野　珠洲市です。珠洲市から川北町まで遠いかなぁと思っていたんですけど、のと里山海道を使いましたら二時間半ほどで着くことができました。

町長　時間的に大体それくらいですよね。実は私のいとこも珠洲市に住んでいるんです。

矢野　そうなんですか。川北町さんは右肩下がりの珠洲市とちがって、年少者の人口比率も高くさすがだなぁと思っています。私の住む珠洲市では人口減少と高齢化が急激に進んでいまして、かつては三万六千人だった人口が今では一万三千人ほどまで減っています。実質はさらに少なくて一万二千人ぐらいなのかなぁと思います。

町長　三分の一まで減少されているんですか。

矢野　そうなんです。二十二歳の若者が三名しかおらず、その三名がすべて男子なんです。今の時代にこんなことを言ったら叱られるかもしれませんが、子供を産む女性がいないんです。

町長　若い人はみんな、学校を卒業するとやはり外に出てしまうんですよね。

矢野　だから珠洲市には若い人が少ないんです。

町長　珠洲市さんのそういう話を伺いますと川北町のことを言いづらいんですけど、川北町ではほぼ

川北町長
前　哲雄
MAE TETSUO

×

（一社）石川県地質調査業協会
会長
矢野 好二
YANO KOUJI

SC
Special Conversation

特別対談
2019.8.19

川北町をよりゆたかにするために、逆境の時代に挑む。

石川県能美郡川北町

平行線で人口が推移していまして、年少人口比率では14年連続で県内トップとなっています。ただこれは地の利の部分もあるのかもしれません。

矢野　それもあるかもしれませんが、町長さんはいろんなことを仕掛けておいでるでしょうから何かヒントになることがあればと思うんです。川北町は働く人口も多いですし、そのまま川北町がいいなぁと思って住居を構えてくれる人もいると思うんです。珠洲市では、ぜひ地元に就職してくださいと市を挙げてお願いをしていても高校卒業と同時に外に出てしまい、若い人たちに残ってもらえないんです。

町長　今の時代、それはどこも一緒なんだと思います。あえて総じた話をしますけども、日本の国そのものの人口が一億人を割るという統計が出ています。川北町で見ますと、町で生まれて、小学校や中学校を出て、高校は川北町にはありませんから金沢とか小松とか近隣の高校に通い、最終的に多くの学生は大学や短大に行きます。そしてやっぱり大学や短大まで行ったら、地方の営業所とか工場は本社から離れたイメージがありますから、本社に勤めたいと言うのが本音だと思うんです。そして、東京にはほとんどの企業の本社があるわけですから、東京に人口が集中するのは当たり前の事だと思うんです。そんな地方の学生が都会へ出るという流れができてしまっている様に思います。この現状の中で人口を増やせというのは地方にも限界があると思います。人口の増加については、地方だけで出来るわけがないんです。他の自治体でもそうでしょうけど、川北町でも子育て対策にも、福祉にも、教育にも十分に力を入れている。それでも放っておいたら子供は減っていくし、人は流出していくんです。

矢野　川北町さんは人口が増加している印象がありましたが、やはり減少されているんですか。

町長　確かに川北町では長いスパンで見ると人口は右肩上がりに増加しているんですけど、ここ数年間では微小ですが右肩下がりになってるんです。これが現実なんです。高校を卒業して都市部の大学などに行ってしまうと、若者はまず帰って来ない割合が多いです。東京、大阪、京都に行ったらそこで就職しますよね。だからどうしても若い人が減るんです。人口の減少をどうにかしようとしたら、住宅を誘致するなどの方法しかないのだけども、川北町は手取川の扇状地で以前から優良農地に指定されていまして、農水省のいろんな補助も受けて事業をやっているので、なかなか簡単に団地を造成できないんです。

CHAPTER 02

人口減少時代に、人口を減少させない取り組み

市山　川北町さんでは、流出する分の人口を企業誘致や住居誘致などによってカバーされていたり、出産時の手当ても他の自治体に比べて高いように思います。

町長　いろいろ施策は講じていますが全てがそうだとは言い切れないんです。企業の従業員の雇用の面では、ちがう部分もあるんです。川北町にはもともと松下電器だったジャパンディスプレイがあり七百人近い従業員がいますけども、実際に川北町内で働いている人は五十人もいません。ほとんどが金沢市だったり、白山市や野々市市、能美市から通っているんです。逆に、川北町民は金沢市だったり、小松市に働きに行っているんです。川北町にいくつもの企業があるからと言って、勤めている人が必ずしも川北町に住んでいるということではないんです。

矢野　そうなんですね。

町長　西田前町長の時代ですが、松下幸之助さんがまだ存命だった時に賀詞の表敬に行っていまして、たまたま私が車を運転して行ったことが一度ありました。それで私は松下氏に直接会っていないんですけど、控え室で待っていたら西田前町長が帰ってきて「たくさんの従業員がいるので、町として従業員用のアパートを協力します。」と松下電器に申し出たら、「松下電器では、仕事から帰ってまで社屋が見えたらストレスがとれないから、仕事を終えた後は会社から離れないという指導をしているんです。」と言われたそうなんです。それで西田前町長も「私も家に帰ってまで役場の庁舎が見えたら休まらないなぁ。」と言っていました。

矢野　松下電器さんにはそういう考えがあるんですね。

町長　ただ人口減少対策はしないといけませんから、四箇所ほどの新興住宅地を造成しました。それで当初は地元の若年層の人をつくったんですけど、実際には他の地域の人たちが多く入ってきました。昔からの歴史や風土などの地域性を考えると、地元の人とか地元の縁者が暮らすのがベストなのだなと思います。と言いますのも、四つの新興住宅地のうち二つでは、母親同士の友達で俗に言うママ友の付き合いはあるけども女性協議会をつくらないんです。だから地域で一番大事な年齢を超えたコミュニティが醸成されないんです。将来的なことを考えると地域コミュニティが本当に大事だと思います。川北町では人口が増えたり減ったりしながらほぼ平行線で推移していますけど、町議員の人の中には町の計画ではもっと人口が増えているはずじゃないかという人もいます。その通りなんですけど、私の頭の中ではちがうんです。減る分を補うのが本来の姿であり、そのために新しい住宅地をつくって、そしてそれだけで終わらせてはいけないんです。

市山　時代は急激に変わっていますからね。

町長　日本の人口が一億人を割る事は分かっているんですから、川北町だけが増えるという事は絶対ありえません。急激な減少を少しずつ減らすことぐらいしか方法がないと思っているんです。ただこんなことを言っていると「町長は夢がない」と言われるんですけど、これが現実なんです。だから国会議員の方々には、現実をしっかり見て、地域に今何が必要なのか現実に即した施策を講じて頂きたいと思っています。

市山　いい事を語る政治家が多いですよね。人口が減少している時代ですから、とんとんで維持させるだけでも複雑な要素が必要ですよね。

町長　以前ですが、宝達志水の前町長と話していまして「宝達志水では新しく転入してきた人への奨励金を設けたことで住戸が5軒増えたけども、その裏で限界集落もまた一つ増えたんだ」とポツリと言っていました。これが

KAWAKITA 風土 TOPICS

手取りの火まつり

川北町の夏の一大イベント。約40m と日本有数の高さを誇る大かがり火を背に、豊作を祈る伝統行事の「虫送り太鼓」や、先人を偲び慰霊する「送り火」などが披露されます。

一億人を割るということの現実なんだと思います。

矢野　私の暮らす能登では、山の方に行くと集落がまったく無くなり、輪島から富来にかけての在所は悲惨な状況です。ほとんどが空き家だったり崩れ落ちた家屋ばかりで、集落の人でお守りしていた神社がポツンと山の上にあって、誰がこの神社を守って行くんだろうと思います。そんなことを思うと川北町さんはいいなぁと思います。

町長　川北町には朝日という小さな集落がありまして、子供が結婚しても集落に残ってくれているんです。昔は二十数戸だったのが三十数戸まで増えているんですけど、一方で人口が増えてない。ただ私はこれでよしとすべきだと言っているんですけど、人口の増加にこだわる方もいて、なかなか分かってもらえないんです。

矢野　珠洲市では、アパートで暮らす高齢世帯が増えていまして、百室のアパートであっても建前（たちまい）をするかしないかのうちに部屋が予約で埋まっています。それでおじいちゃん、おばあちゃんだけで生活をしているんです。

造成した新興住宅地

町長　川北町でも、老夫婦だけで暮らすなら田舎の大きな家よりも、アパートへ行ったほうがいいんじゃないかと考える人が増えています。

市山　私は金沢市の南部に住んでいまして便利な所だと思うんですけど、それでも家を売って駅西地区のマンションに移る人がけっこういます。

町長　そうなんですか。私がまだ町の職員だった時に西田前町長に言った事が一つだけあります。就職や結婚をして町の外に出て行く人を減らすために、川北町は金沢市も小松市も通勤圏内で働きに行けるはずだからアパートを建設したらどうでしょうかと提案したんです。そして、若者の定住を可能にするためという名目で町営アパートを四箇所つくりました。そして当時はまだ農地法も厳しくなかったので、町営アパートの次の受け皿として団地をつくったんです。

市山　川北町をずっと見ている町長だからこその発想だと思います。それで町長のお話を聞いておりまして『ポツンと一軒家』というテレビ番組を思い浮かべました。この番組で紹介される一軒家には二種類あるんです。一つはその家に住んでいる人が高齢になってもずっと住み続けている場合で、もう一つは若い人が役場から紹介してもらって移住して暮らす場合です。この後者の発想と町長の発想は通じる部分があるなぁと思いました。

町長　私はそこまで思っていなかったんですけど、就職や結婚をして金沢市などに出て行くというのは勿体ないと思ったんです。都市部に出て行ってしまったら便利だからもう川北町に戻ってこないですよね。だから地元で受け皿をつくろうという発想で百二十戸のアパートをつくったんです。平成九〜十年の頃だったと思うので老朽化して耐用年数が切れるので、建て直す時は一度診てもらうかもしれません。

KAWAKITA 風土
TOPICS

手取川

手取川は、石川県下最大の河川です。その豊かな水量から水力発電、農業用水、工業用水に利用されるなど、石川県民の地域の暮らしに深く結びついています。

CHAPTER 03
三年越しに完成させた工業団地

矢野　川北町さんは企業の工場が多い印象ですが、農業振興地域に指定されているんですね。

町長　そうなんです。川北町は町全体が都市計画区域なんですけども、一方で農業振興地域にもなっているんです。だから住宅団地をつくる時などに使えるいろんな補助制度がありますけど、川北町では使えないことのほうが多いんです。例えば川北町には四つの新興住宅地がありますけど、これはまだ規制が柔軟だった平成二十一年以前に造成されたもので、今の時代だったらまず簡単にはできないです。

矢野　都市部でも、郡部でも同じような法律になっているんですよね。珠洲市でも二十年ぐらい田植えをしてないような田んぼでも農振地域だから除外になってしまうんです。こんなおかしな法律はないです。

町長　机上で決めてしまってるんでしょうね。国会議員の方も私どもの言い分を良く理解してくれて、汗をかいていただいてはいるんですが、法令の改正などなかなか難しいんでしょうね。

矢野　それでも矛盾してますよね。能登の矢駄では三年ぐらいだけほ場整備して、そのあとは整備を止めてしまって木がけっこう大きくなっている所があります。

町長　のと里山海道で七尾に入っていく上棚矢駄のほ場整備ですよね。私もあそこを通る時に整備工事を見ながら、大きいお金をかけているけども後で管理する人が実際におるんかなぁと思いながら車を走らせていたんです。言われた通りになっているんですね。ほ場整備をして完成したすぐの時はかっこいいかもしれないけども、後のことを考えたら開発できないですよね。川北町は山間部がなく平地ばかりなんですけど、制度でがんじがらめになっています。

矢野 会長

前 川北町長

島田 副委員長

榊 委員長

市山 理事

古一 常務理事

矢野　こうやって町長のお話をお聞きしますと好調なように思える企業誘致でもご苦労が多そうですね。

町長　２０１９年の春に東部地区で約十五ヘクタールほど工業団地が完成したんですけど、つくるのに二年半、足掛け三年ほどかかっているんです。はじめに金沢の企業さんから川北町で工場をつくりたいという話があったので工場用地の計画を県に打診したんです。すると石川県の農林関係の方から「その場所は優良農地ですから難しいです。」と断られまして、そうしたら金沢の企業さんが川北町で工場がつくれないなら富山に進出すると申し出があり、再度、県と調整をしたという状況だったんです。そして県の農林事務所からは「農家の経営力の向上や、集積率をもっと高くして欲しい」など厳しいことを言われています。

CHAPTER 04

20年、30年先を見据えたインフラ対策

市山　そんなことがあったんですね。

町長　西田前町長と比較して何の誘致もしてないと思われている町民の方もいると思うんですけど、平成二十一年の農地法の改正以来、農地転用の規制が厳しくなり思うように企業を誘致できないというのが本当の所なんです。

矢野　珠洲市でもまったく同じです。会社の用地を広げて資材置き場をつくろうとしても出来ないんです。珠洲市側で大丈夫でも、県の方でNGになるから初めから出さないほうがいいですよと言われるんです。

町長　町民の皆さんに対して苦労しているのではなく、国の制度に対して苦労しているというのが本音です。国の制度に対して、どんな理論を持ってどうやって切り崩すかということばかり考えなければいけないんです。そのためにコンサルタントからレクチャーを受けたり、いろんな人から話を聞いて勉強することが仕事になっているんです。町民に説明することよりも、説明を聞くことが主になっているんです。町民の皆さんに対して「こんな事業をするから協力をお願いします。」と私たちが主になって言わなければいけないのに、今の状況はそうではないんです。

榊　ありとあらゆるインフラが全部そうですからね。

町長　水道や下水道は使用料をとっているために基本的に補助金がなく、自前で直さないといけないんです。でも水道料も下水道料も最低限に抑えているから、そんなお金がある訳ないんです。国交省や農水省などに問い合わせてもどこも補助金がない。それで財務省の人と話をして起債をすることで進めているんですけど、川北町には二十ほどある集落ごとに簡易水道を持っていまして少なく見積もっても、管路の交換費用などに二十億円かかるんです。

矢野　私たち会社では管理がしやすいということで、上水道は井戸、下水道は合併浄化槽にしましょうということでやっています。

町長　公共の上下水道は地区と地区の配管が長いこともあり、補助金は出ないかもしれないけども長期的な維持管理を考えたらそれが正解だと思います。それでこの間、志賀町の町長さんと話した時に、志賀町では原発の電源立地交付金でつくった公民館や道路などの施設が老朽化してきていることもあり、これからは川北町にならってつくる施設は最低限にして、ソフトに舵を切ろうと思うと言っておられました。私は町の職員から町長に就任したので町のことをよく分かっていたので、将来に禍根を残さないために「無駄なものはつくらない」「二十年後、三十年後のことを考えてからつくる」ということを就任時から言ってるんですけど、なかなか理解してもらえないのがつらいところです。

矢野　珠洲市には体育館から図書館を備えた立派な建物の小中学校があるんですが、全校人数は小学生、中学生あわせて二十名足らずなんです。この人口減少の時代にそんな大きな学校を建ててどうするんやと話しになっています。

市山　現実的にプールを設ける学校は減ってきていますよね。

町長　現在、川北町では何千万円という費用をかけて学校のプールを直しているんですが、どうしてかと言いましたら火災時の防火水槽として使えるからなんです。

市山　もともとそういう発想で学校の中にプールをつくったと言うことを聞いたことがあります。

町長　火災が起きた時には七ケ用水で手取川の水を使っているんですが、停水期があり、いつでも取水できる訳ではないんです。だから、プールを直すのに何千万円もかけるのはもったいないんじゃないかという意見もあるんですが、いざという時のためにプールを修繕しています。

矢野　なるほど、そうなんですね。万が一に備えることはとても大切なことだと思います。今日はお忙しいところお時間をいただきありがとうございました。

町長　聞かれたいことは全部お話しすることができましたでしょうか。

市山　実は質問事項をいくつか用意していたんですけど、町長の生のトークを聞くことができえて良かったです。今日はありがとうございました。

2019.8.19
川北町役場にて対談

(一社)石川県地質調査業協会 理事	川北町長	(一社)石川県地質調査業協会 会長	(一社)石川県地質調査業協会 常務理事	(一社)石川県地質調査業協会 総務・広報委員会委員長	(一社)石川県地質調査業協会 総務・広報委員会副委員長
市山　勉	前　哲雄	矢野　好二	古一　力	榊　博俊	島田　清司

KAWAKITA 風土 TOPICS

地ビール

川北町は、地ビールの生産地として有名です。休耕田を利用したビール麦の栽培が行われています。

写真提供：川北町役場

かほく東西幹線道路
（一般県道黒川横山線）
Ⅰ期区間 開通

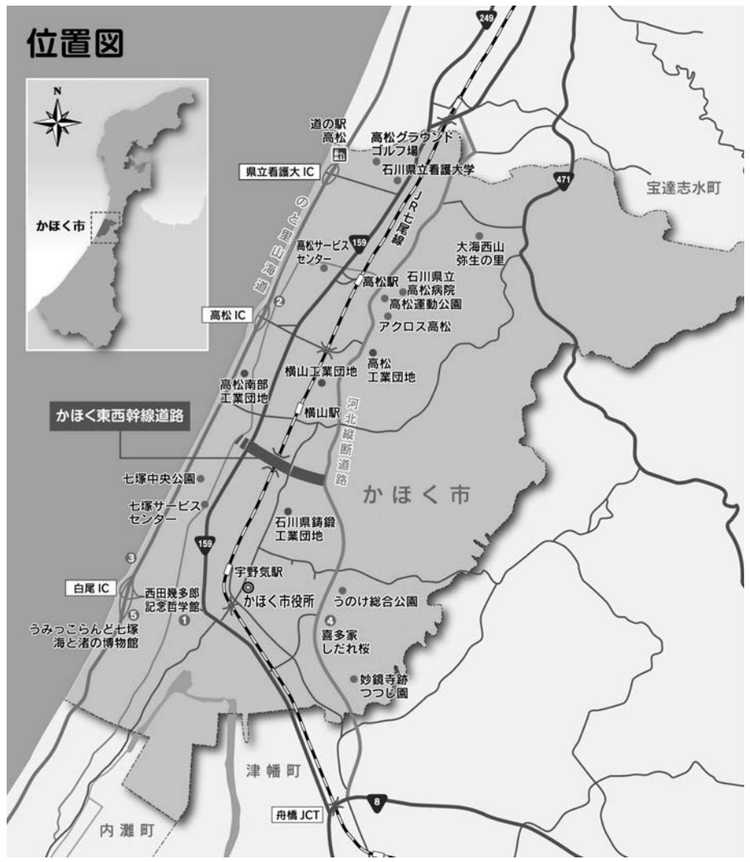
行政のささやき
GYOSEI NO SASAYAKI

石川県県央土木
総合事務所
道路建設課長
髙橋（たかはし） 雅憲（まさのり）

はじめに

かほく東西幹線道路は、平成の大合併における県内第一号として誕生したかほく市の、地域間交流を促進する延長1.8ｋｍの合併支援道路であるとともに、国道159号や河北縦断道路と一体となって幹線道路網を形成する、石川県の「ダブルラダー輝きの美知（みち）」構想に位置づけられた重要な道路です。

このうち、国道159号から市道宇気23号線までのⅠ期区間0.9ｋｍについては、ＪＲ七尾線により旧七塚町と旧宇ノ気町の往来が分断され、人家が連担する区間を通って大きく迂回することを余儀なくされていたことから、早期の解消が求められていました。そのため県では、平成21年度に事業に着手し、そのうちⅠ期区間として平成26年からＪＲ七尾線の宇気松浜高架橋を含む工事に着手、その後順次整備を進め平成31年4月28日に供用しました。



Ⅰ期区間の概要

今回開通した区間についての概要は以下のとおりです。

路線名：かほく東西幹線道路（一般県道黒川横山線）
事業箇所：かほく市松浜～宇気地内
延長：Ｌ＝0.9ｋｍ
道路区分：第3種第3級
幅員：一般部（両側歩道）Ｗ＝6.0（13.5）ｍ（両側歩道Ｗ＝2.5ｍ）
幅員：一般部（片側歩道）Ｗ＝6.0（11.0）ｍ（片側歩道Ｗ＝2.5ｍ）
幅員：橋梁部Ｗ＝6.0（10.0）ｍ（片側歩道Ｗ＝2.5ｍ）
主要構造物：宇気松浜高架橋（橋長Ｌ＝139.5ｍ）

事業の効果

当該区間を整備したことにより、次の3つの効果が期待されます。

❶ 地域間の連携強化

当該道路は、かほく市の東西を結ぶこととなり、地域間の交流が促進されます。また、周辺にある公共施設への利便性が向上することが期待されます。

❷ 広域ネットワークの形成

国道159号や市道宇気23号線は、かほく市を南北に縦断する幹線道路であり、その路線を東西に連結することにより、広域ネットワークが形成されることとなります。

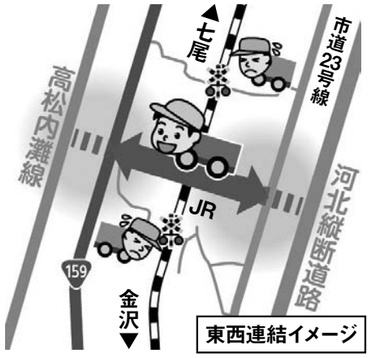
さらには、周辺工業団地へのアクセスが向上し、輸送時間の短縮などの物流の効率化が促進され、地域産業の活性化に大きく寄与するものと思われます。

❸ 安全安心の確保

かほく市の中心には南北にＪＲ七尾線が位置しており、これまで東西を往来するためには踏切を渡る必要がありました。

今回高架橋を整備したことによってＪＲ七尾線と立体交差となり、安全かつスムーズなアクセスが可能となりました。

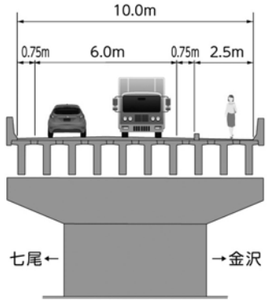
また歩道も合わせて整備し、歩行者にも安全でかつ利便性の向上を図っております。

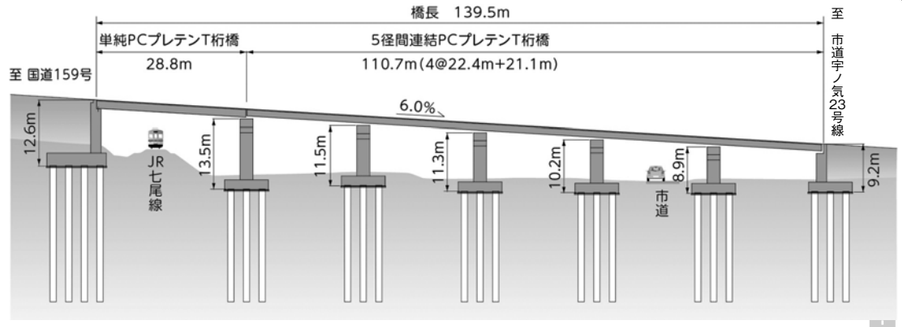


東西連結イメージ

遠塚踏切の状況

宇気松浜高架橋





宇気松浜高架橋

今回開通区間の主要構造物である宇気松浜高架橋の上部工については、橋長139．5ｍのうち、ＪＲ横断部を単純ＰＣプレテンＴ桁、残りの市道横断部を５径間連結ＰＣプレテンＴ桁にて施工しております。

また下部工は逆Ｔ式橋台、張出式橋脚とし、いずれも場所打ち杭基礎としております。

なおＪＲ横断の上下部工については、ＪＲに委託して施工を行っております。

地質状況と基礎形式について

ＪＲ七尾線が位置する箇所の地質については、約15ｍ程度の砂丘砂の緩い層となっております。またＪＲ七尾線より東側の平野部においては、沖積層が同様に約８ｍ程度で堆積しており、そのうち上位６ｍは緩い砂質土層、下位２ｍは粘性土主体の軟らかい層となっております。

その砂丘砂、沖積層の下に洪積層が位置し、その中でもＮ値が30以上の砂質土が下位に位置していることから、当該層を杭基礎の支持層としております。

さらには、杭基礎の施工にあたってはＪＲ及び民家が近い位置での施工となるため、低騒音・低震動にて施工することが重要であることから、場所打ち杭（オールケーシング工法）を採用しております。

Ⅱ期区間の整備について

このⅠ期区間の整備効果をより一層高めるため、今年度より市道宇気23号線の宇気から河北縦断道路の横山までのⅡ期区間の整備に着手しています。

河北縦断道路は、前述の「グルラダー輝きの美知（みち）」構想において南北幹線に位置づけられ、金沢と能登地域の広域交流を担う道路として平成28年度に全線開通しております。

このⅡ期区間を今後整備していくことにより、国道159号と河北縦断道路が新たに結ばれることとなり、更なる地域産業の活性化や定住促進が期待されます。

行政のささやき
GYOSEI NO SASAYAKI

供用開始後の道路

開通式

開通式・供用開始について

平成31年４月28日には、現地で開通式が行われ、谷本知事をはじめ、国会議員や県議会議員などの来賓や、地元地権者・工事に携わった方々が集い、道路の完成を盛大に祝ったところであります。

また式典の後には地元の金津こども園、ひまわりこども園の園児によるダンスが披露されるなど、盛大に式が執り行われました。

おわりに

かほく東西幹線道路Ⅰ期区間は、現在多くの方々にご利用頂いており、今後のⅡ期区間整備とあわせ、かほく市はもとより石川県の更なる発展や利便性向上・安全安心につながるものと考えております。

最後に本事業を進めるにあたり、多大なご尽力をいただきました関係各位にこの場をお借りして心から感謝申し上げます。

SERIES 志賀町 SHIKA MACHI WAGAMACHI

地域の賑わいの創出による観光振興

世界一長いベンチ周辺を会場に開催される「西能登里浜イルミネーション ときめき桜貝廊」

志賀町
志賀町商工観光課主幹
山田　美由紀（やまだ　みゆき）

はじめに

志賀町は、能登半島のほぼ中央部に位置する人口およそ2万人の町です。現在32社が進出している能登中核工業団地をはじめ、北陸電力の志賀原子力発電所、さらには、公共の宿やホテル、多数の別荘地などが集結する志賀の郷リゾートを有しており、多くの雇用が生まれ、まちの産業を支えています。

イルミネーションのピンク色は増穂浦海岸のさくら貝をイメージ

ペットボタルを設置するボランティア「あかり人」

イルミネーションによる賑わいの創出

西能登里浜イルミネーション ときめき桜貝廊

当町の増穂浦海岸には、1989ギネスブックに掲載された全長460.9mの世界一長いベンチがあります。このベンチ周辺を会場に、町では、地域の賑わいの創出による交流人口の拡大を図ることを目的に、平成28年度から、「西能登里浜イルミネーション ときめき桜貝廊」イベントを開催しています。

町内の商工・観光関係者で組織する志賀町賑わい創出委員会が主体となって実施しているもので、会場一帯に約2万個のLED照明「ペットボタル」とオブジェを設置し、ピンクとブルーの淡い光が揺らめく、幻想的な光の空間を作り出し、多くの来場者を魅了しています。

設置するLED照明は、地元企業の製品で、2種類の色は、増穂浦海岸に打ち寄せる幸せを呼ぶ貝と言われるさくら貝のピンクと、世界農業遺産に認定された能登の里海をイメージしたブルーを採用しています。

ペットボタルは、オープニング当日に設置しています。2万個の照明を一つ一つ設置していくため、ボランティアの「あかり人」を募集するとともに、地元の子ども達や各種団体、企業や商工会の皆さんに協力いただいています。

昨年は、お盆の帰省時期となる8月10日にオープニングイベントを行い、絶好のロケーションのもとで揺らめくイルミネーションをはじめ、アトラクションや町自慢の食・グルメのテント市、フィナーレには花火大会を開催し、たくさんの観光客や帰省者に楽しんでいただきました。

今年も昨年同様、お盆の時期から11月末日までの期間での開催を予定しています。入場は無料ですので、ぜひご家族揃ってご来場いただきたいと思います。また、ボランティアの「あかり人」も募集する予定ですので、多数の皆さんのご協力をお願いします。

太鼓イベントによる賑わいの創出

これでもか！太鼓

志賀町では、毎年、「これでもか！太鼓」イベントを開催しています。

当町は、今年88回目となる、県内で最も歴史ある県下太鼓打競技大会に代表されるように、太鼓が盛んな町として、県内外に広く知られています。

また、「志賀の太鼓」は、町の無形文化財にも指定されています。「これでもか！太鼓」は、町内8つの太鼓団体すべてが加盟する志賀の太鼓連絡協議会が主催者となり、平成10年から開催しているイベントで、今年で23回を数えます。

各団体のそれぞれの郷土芸能として受け継がれてきた太鼓や、多彩なリズムの楽曲で構成された創作太鼓などが披露され、勇壮な太鼓の音と打ち手の気迫に、観衆は釘付けとなり、会場は熱気に包まれます。

また、フィナーレには、子どもから大人まで、総勢40人の打ち手による「志賀夢心」が演奏され、その迫力のステージは、見る者に元気と感動を与えます。

このイベントは、例年11月頃に開催しています。太鼓ファンの方には必見です。ぜひ、チケットをお買い求めのうえ、ご覧いただきたいと思います。

これでもか！太鼓で演奏される「志賀夢心」

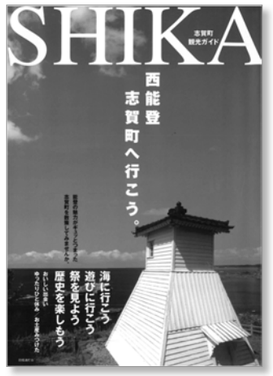
町内8団体による郷土の太鼓

ここだけの耳寄りな情報

志賀町には、現存する日本最古の木造灯台の旧福浦灯台があります。当町の観光パンフレットの表紙を飾る施設なんですが、実はこの場所、今では押しも押されぬ人気女優のデビュー作映画「リトルマエストラ」のロケ地となった場所なんです。

過疎化の進む漁村で長年活動する村民アマチュア・オーケストラの危機を救うために奔走する女子高生の姿を描いた青春ドラマで、福浦地区を舞台として撮影が進められました。

映画の感動に思いを馳せながら、ロケ地巡りをしてみてはいかがでしょうか。



観光パンフレットの表紙を飾る旧福浦灯台

映画の舞台となった福浦地区

SERIES 内灘町 UCHINADA MACHI WAGAMACHI

～豊かな自然と都市機能が調和した住みやすい町、内灘町～

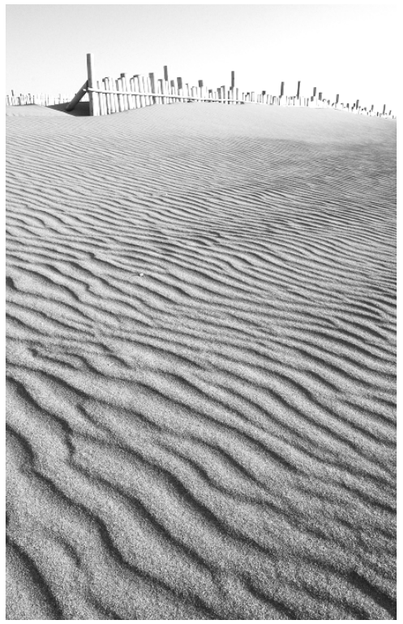
内灘という町

内灘町は、石川県の中央に位置し、能登半島の入り口、県都金沢の北西にあるベッドタウンです。町全体が、手取川が運ぶ土砂が海流に流され堆積した細長い砂丘の上にあり、日本海と河北潟に挟まれた珍しい地形の町でもあります。

山が無く、農業に適しない砂丘の地で、古くから人々は海や河北潟で漁を営んでいましたが、収入が漁獲量に左右されるため、北海道や九州まで男たちが出稼ぎ漁に出なければならない寒村でした。

1972（昭和47）年、金沢医科大学とその2年後に金沢医科大学病院が開院し、周りには何もなかった砂丘地の頂に突如白亜の建物が現れました。金沢医科大学と大学病院は内灘町のシンボルとなると同時に、多くの雇用を生み出し、周辺では住宅地造成とインフラ整備が一気に進み、町の人口が倍増します。かつて貧しい漁師村だった内灘は、今では豊かな自然と都市機能が調和したコンパクトで住みやすい町へと変貌を遂げています。

内灘砂丘の風紋



内灘海岸と砂丘

マリンスポーツや海水浴客で賑わう内灘海岸は、波打ち際まで広がる200mもの砂浜が自慢。日本3大砂丘の一つといわれ、環境省の「快水浴場百選」にも選ばれています。毎年5月の初旬、この砂丘の上で行われる「世界の凧の祭典」は、地元はもとより全国各地から3万人もの愛好家、お客様が訪れる一大イベントとなっています。

内灘海岸

内灘町都市整備部
観光振興室長
長谷川（はせがわ） 万里子（まりこ）

世界の凧の祭典

井上靖　文学碑

また、砂丘地の歴史と風土に惚れ込み、内灘を作品に描いた文学者は数多くいます。井上靖、五木寛之、三島由紀夫、与謝野晶子、高浜虚子、芦田高子（金沢市出身歌人）・・多くの作品が米軍試射場の建設に反対する「内灘闘争（昭和20～30年代）」の舞台であり、戦後まもない日本の縮図が描かれたような砂丘文学に思いを馳せながら、風が砂を動かして大地に描く自然の芸術、「風紋」の上を歩いてみてはいかがでしょうか。

河北潟と干拓地

かつて「清湖（せいこ）」の美称で称えられた河北潟は、以前は子どもたちが泳いだり、魚を獲ったり暮らしと密接にかかわっていましたが、干拓によって湖面は往時の三分の一となってしまいました。それでも白山、立山連峰を背景に湖面がきらめき、淡水魚はもちろん汽水魚や日本海の沿岸魚など豊富な種類の魚類が生息し、冬場は渡り鳥が飛翔するバードウォッチングの穴場でもあります。

河北潟が埋め立てられたその上に、日本で初めての、そして最大規模の干拓地酪農団地が完成し、今では石川県内の牛乳生産量の2分の1をここで生産しています。腰に手をあてて飲む牛乳はもちろん、濃厚なのに後味さっぱりのソフトクリームや、コクのあるミルクプリンなど、わざわざ足を運んでまで味わって欲しいミルク王国グルメが楽しめますよ。

サンセットブリッジ内灘と恋人の聖地

全長344mの斜張橋という白鳥を思わせる優美な姿は、町の新たなランドマークとなっています。お勧めは夕方。日本海に沈む夕陽を眺めるには最高のスポットです。このロマンチックな風景は内灘海岸とともに、恋人たちが語り合い、愛を告白する最高のステージとして恋人の聖地に認定されています。「恋みくじ」で二人の相性を占った後は、見晴らし台にある「幸せの鐘」を鳴らして愛の成就を願ってみてはいかがでしょうか。

恋人の聖地「ダブルハート」

内灘町総合公園

サンセットブリッジ内灘の北岸に広がる総合公園は野球場や自転車競技場、テニスコート、サッカー場、温水プール、展望台、宿泊施設、歴史民族資料館、展望温泉ほのぼの湯等を備えた町最大規模の公園で、大人から子どもまでが楽しめるスポーツ施設や設備が完備。中でも「大型遊具　海族船」は子どもたちに大人気。屋根つきで雨が降っても大丈夫なバーベキュー広場では何の準備も片付けも必要ありません。手ぶらで来て、楽しく遊んで美味しいお肉で盛り上がって、汗をかいたら温泉に入ってすっきり。忙しいパパにもママにも嬉しい完璧な休日の過ごし方ですね！昨年リニューアルしたばかりのサイクリングターミナルはお部屋も綺麗で食事も美味しいと皆様に好評をいただいています。電子マネー決裁も導入していますので是非ご利用ください。

大人気の遊具「海族船」

北陸新幹線金沢開業から5年。金沢観光のついでに内灘海岸を訪れる外国からのお客様も、目に見えて増えています。金沢市中心部から車でわずか15分という内灘町は、賑やかな観光地ではありませんが、海が近い、自然もあって駅も近いコンパクトな町。観光に訪れる方が快適に過ごせる環境は、住んでいる人にとっても快適な環境であるとの思いで、今後も内灘町の魅力を磨いて参ります。

TWEETS by PRESIDENT

令和の時代を迎えて

自然＋人＋未来
Enex

株式会社 エオネックス
代表取締役社長
北田（きただ） 展之（のぶゆき）

平成31年4月1日より株式会社エオネックスの代表取締役社長に就任致しました。どうぞ宜しくお願い致します。

令和元年10月13日、東日本を縦断した大型の台風19号による影響で多くの被害が発生しました。各地で記録的な雨が降り、神奈川県箱根町では10月12日の降水量が922.5㍉に達し、これまでの高知県馬路村で2011年7月19日に観測された851.5㍉を上回り国内最高記録を更新しました。

長野県では各地で土砂災害が相次ぎ、千曲川など21河川の24カ所で堤防が決壊、住宅地などをのみ込む大規模な洪水被害が発生しました。上田市では千曲川に架かる上田電鉄別所線の鉄橋の一部が堤防ごと川に落ち流されました。

長野市にあるJR東日本の「長野新幹線車両センター」も浸水し北陸新幹線の車両30編成のうち3分の1に当たる10編成120車両が水に漬かりました。開業から5年、首都圏へのアクセスとしていまや必要不可欠となった”乗り慣れた北陸新幹線“が水に漬かった映像には、特にショックを受けました。（金沢―東京間は運休となり、その後第5回金沢マラソン開催の前日となる10月25日に運転を再開した）

出典：北國新聞

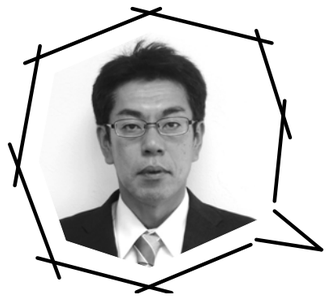
今回の災害を目の当たりにし、我々は土砂災害の予知や予防、災害時での点検・復旧、災害に強い構造物の整備などに関して重要な役割を果たしている地質調査に携わることで、社会に貢献する使命があると言うことを改めて認識させられました。

また近年、極端な高温や大雨の頻度が長期的に増加する傾向の背景には、地球温暖化が関わっています。地球温暖化は、二酸化炭素などの温室効果ガスが大気中に増加することで、赤外線が地球から宇宙に逃げにくくなり、地表付近の気温が上昇する現象です。この原因が、人間活動による石油、石炭、天然ガスなど化石燃料の燃焼にともなう二酸化炭素の排出であることは間違いありません。地球温暖化がもたらす気象災害の激甚化は、従来の概念や常識が通用しない領域に入ったとみられます。地球温暖化に急ブレーキはかけられません。これからの防災は気象災害のさらなる激甚化を前提とし、地震と台風や豪雨が同時、またはたて続けに襲ってくる複合災害にも備える必要があります。地球規模での環境保全が提唱されているなかで、弊社も持続可能な社会の創造に向け再生可能エネルギー施設の整備や低炭素型まちづくりの取組みにも寄与していきたいと考えています。

日本には昔から『三方良し』の理論が根づいています。三方良しとは、「売り手良し、買い手良し、世間良し」という近江商人の経営理念のことです。商売である以上、自分の利益を守り、お客様には成果品の品質や納期を以って費用対効果を得て頂く。更に双方が共に利益を得ることで、社会や地域にそれが広がり世の中全体が得をすることが、社会貢献や地域活性化に繋がると言う理論です。弊社も以前よりこの考え方を尊重し、企業活動に務めています。更にこれからは、「売手・買い手・世間」の三方に、「地球」を加えることが大切だと考えています。いま地球が悲鳴をあげています。令和の時代、そのことをしっかり認識し、『四方良し』の考え方をベースに持続可能な会社経営を目指して参ります。

TWEETS by PRESIDENT

技術者歴30年、思い出の現場



株式会社 日研技術
代表取締役
芝山（しばやま） 修（おさむ）

約30年の技術者歴の中で、特に思い出深い現場を紹介したいと思います。

1 輪島市門前町江崎地内

平成２年

地すべりにより民家1棟が半壊し、主要地方道が延長25mに渡って崩落。崩壊地下方の集落住民に避難命令が発せられる。私は現場に常駐し、移動量の観測やボーリングの管理を行った。対策はアンカー付き鋼管杭など。

2 七尾市祖浜町地内

平成９年

ほ場整備に伴う農道の盛土により、側方移動（40m）が発生した。
基礎地盤には、含水比600％の腐植土が分布。想定以上の沈下が発生し、その対応や以後の沈下予測に苦慮した。

3 河北郡内灘町湖西地内

平成10年

河北潟家畜排せつ物処理場の基礎工法検討。
N値0の軟弱粘土が約30mの層厚で分布する。軟弱地盤対策として、バーチカルドレーンとプレロード盛土（盛土厚約9m）を計画した。約10万立米の盛土運用計画と地盤破壊への対処、残留沈下の低減に苦慮した。

4 七尾市中島町浜田地内

平成14年

熊木川の河口部の護岸設計。
N値0の軟弱粘土が15mの層厚で分布する。深層混合処理とタイロッド式鋼矢板を計画した。想定以上の矢板頭部変位が発生し、その対応に苦慮した。

今回紹介したものは、監督者・施工者と協議を重ね、様々な課題を克服しながら工事を完成してきた業務です。創意工夫する力や技術力を向上するには、苦労する現場を経験することが一番だと思います。

FREE TALK

工業高校における ドローンの活用学習

金沢市立工業高等学校 土木科
黒崎 弘司

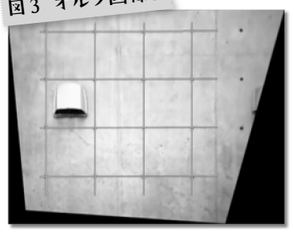
現在、ドローンは様々な分野で注目され、土木では3次元測量等に活用されています。ここでは、本校土木科の教科「課題研究」で昨年度に実施した「ドローン画像によるコンクリート壁面のひび割れ抽出」を紹介します。これは、図1に示すトイドローン（全長10.5cm×全幅11.3cm×全高3.1cm、重量31.1g）によるコンクリート壁面の撮影画像からひび割れを抽出し、定量化したものです。ひび割れ幅を定量化するために「オルソ画像」を用いました。オルソ画像とは、斜めに撮影した画像を真正面から撮影した画像のように画像処理したものであり、画像上で任意点の2次元座標値を求めることができます。図2は2階外壁面を斜め下方から撮影した画像であり、画像中の線は45cm毎に描いたものです。実際には等間隔である線が、画像上では上方へ行くにしたがってその間隔が狭くなっています。図3は図2のオルソ画像であり、画像上でも線が等間隔となっています。

図1 トイドローン

ひび割れ抽出の手順は、まず、トイドローンで2階外壁面を撮影し（図4）、図中の白線矩形で囲まれた部分をオルソ画像に変換します（図5）。次に、輝度値を用いて図5中の黒線矩形で囲まれた部分のひび割れを抽出します。（図6、ひび割れを見やすくするために、太めにしました）。この図6において、矢印で挟まれた部分のひび割れ幅は約3.0mmと読み取れます。

図2 撮影画像1

図3 オルソ画像1



「学習」というと、どうしても難しいイメージですが、生徒たちは積極的に、楽しみながらこの課題研究に取り組んでいました。図7は、ドローンの操縦練習風景であり、どの生徒もドローンの操縦を楽しみ、また、すぐに上達しました。そして、生徒たちはスマホによる様々なアプリ操作に慣れているため、表計算ソフトや画像処理等のコンピュータ操作に抵抗感が無く、オルソ画像の作成やひび割れの抽出には興味を持って取り組むことができました。建設現場におけるICTの活用は今後一層進んでいきますが、土木を学ぶ生徒にとっても学習意欲の向上等に役立っていると、と考えられます。

図4 撮影画像2

図5 オルソ画像2

図6 ひび割れの抽出結果

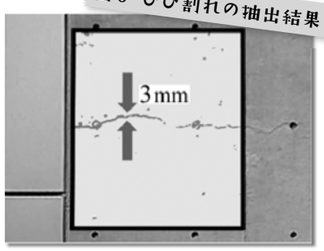
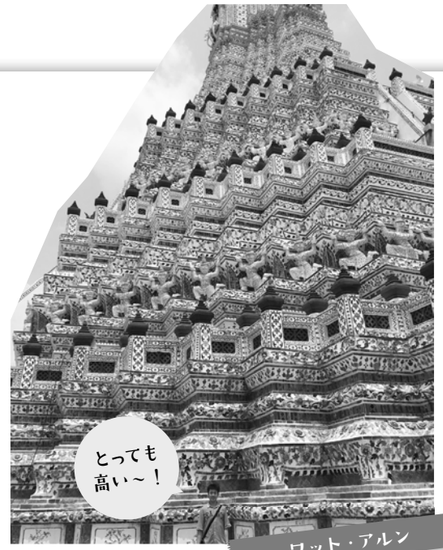


図7 ドローン操縦練習

FREE TALK

タイ旅行

古一地下開発 株式会社
岩崎 誠



ワット・アルン

2019年4月に社員旅行でタイのバンコクへ行ってきました。3泊5日の日程で寺院や王宮、アユタヤ遺跡などを観光するツアーでした。自分にとっては初の海外旅行だったので貴重な経験をすることができました。

海外へ行くときに大変だったのは長時間の移動でした。日本とタイは4300km離れているので、移動だけで1日かかりました。

実際に行ってみるとこんなに遠いものなのだと実感しました。

また、タイは熱帯気候なのでとにかく暑かったです。4月に行ったのですが、最高気温が37度もありました。なので観光している間も暑くて度々休んでいました。

海外に来たのだと一番感じたのは買い物をするときでした。空港のカフェで飲み物を注文したのですが店員さんが外国人でメニューも英語だったのでとまどいました。日本語が無い不便さを感じました。でも、うまく飲み物を注文できたときはそれだけでうれしかったです。

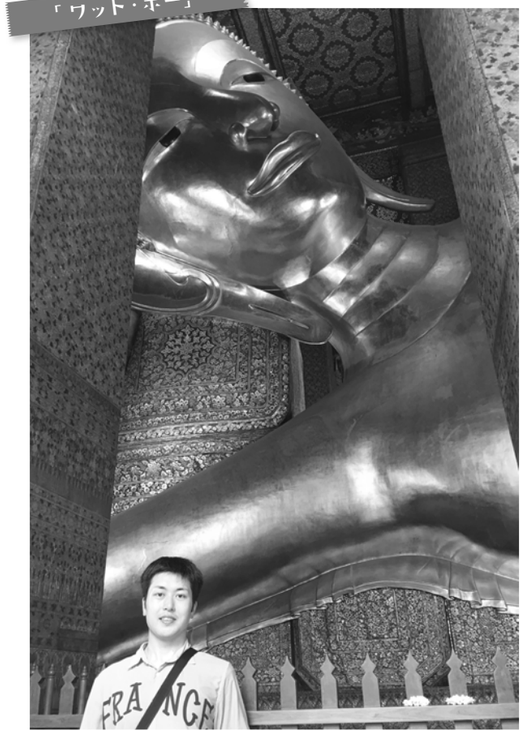
バンコクは東南アジアの中でも特に発展している都市なので人が多く、高層ビルが立ち並んでいてきれいな街並みでした。都会なので店の数が多くタクシーや電車などの交通機関もあるので旅行はしやすかったです。

また、市内では日本企業が数多く進出していて至る所で見かけました。特にセブンイレブンなどのコンビニは多く滞在したホテルの周辺にも数件ありました。

バンコクで一番興味を魅かれた場所がパッポンのナイトマーケットでした。小さな屋台が数百と集合していて、人通りも多くにぎやかでした。

今回の旅行でタイならではの観光地を見れて良かったです。それに海外での食事や買い物、寝泊りするという部分でも魅力を感じました。

「ワット・ポー」



バンコクの街並

株式会社　エオネックス

ベトナム人技能実習生紹介

弊社は2017年9月に初めて外国人技能実習制度を利用し、ベトナム人技能実習生1名を受け入れ、さく井技能を中心にそれに付帯する業務を指導してきました。現在、第3期までの受入により4名の実習生が弊社の業務に従事しています。

実習生を受け入れしている部署（ジオエネルギー事業部ウエルシステム部）は温泉掘削・井戸掘削を主力業務としています。そのため、実習生達はそれぞれ日本人社員（技能実習指導員）と共に全国の掘削現場で活躍しています。

実習生同士が同じ現場で作業することは少なく、おのずと日本人とのコミュニケーションを取らざるを得ない状況です。実習生達は、日本の文化の違いに戸惑いながらも、慣れない日本の生活に加え、現場作業や日本語の学習に日々奮闘しています。

実習生達は「日本語は難しい」と言っていますが、皆さん話をするのは大好きです。もし、現場や日常生活の場で見かけましたら、是非応援よろしくお願いいたします。

ON

作業風景

そんな実習生のみなさんに
質問してみました

QUESTION

【質問1】 日本に来て大変だ・困ったなと思う事は何ですか？
【質問2】 日本に来て良かったなと思う事は何ですか？
【質問3】 仕事には慣れましたか？（仕事内容・日本語等）
【質問4】 休みの日は何をしてリフレッシュしますか？
【質問5】 今後の夢を教えてください。

ANSWER

第1期実習生

BUI TRUNG HIEU
ブイ チュン ヒエウ（36）
＜2017年9月20日入社＞

【回答1】 困ったなと思うことは「言葉」と「文化」の違いです。
【回答2】 日本で仕事の経験を積んで、学んだり、自活したりしている事です。
【回答3】 仕事には慣れましたが、毎日もっともっと一生懸命頑張ります。
【回答4】 休みの日は家族に電話を掛けたり、音楽を聴いたりします。
【回答5】 三年後、ベトナムへ帰ったら、自分で機械工房を経営します。

第2期実習生

LE VAN NHAT
レー ヴァン ニャット（26）
＜2018年2月9日入社＞

【回答1】 日本に来た時、文化、特に言語については全てが奇妙でした。
【回答2】 全てです。特に日本で自活した生活ができている事です。
【回答3】 日本の仕事のやり方には慣れてきましたが、時々理解できていないので、自分の仕事を苦労して学び、楽しみたいと思います。
【回答4】 休日にはアニメのテレビをよく見ます。これにより仕事の疲れを癒すことができます。時には家族に電話を掛けて、お互いに話をすることもあります。
【回答5】 日本から帰国した後、勤務によって貯めたお金でフォーを売る店を開きます。

第3期実習生

TRAN DAI PHU
チャン ダイ フー（36）
＜2019年4月1日入社＞

【回答1】 日本に来て、日本人とのコミュニケーションと日本の職場環境に苦労しています。
【回答2】 仕事の経験を積んで、家族を助けるためのお金を稼ぐことができる事です。
【回答3】 日本語はとても難しいです。しかし毎日仕事をして、もっと日本語を学びたいです。
【回答4】 私はよく部屋を掃除したり、音楽を聴いたり、散歩に出かけたりします。
【回答5】 世界中の多くの場所へ行ってみたいです。

第3期実習生

TRAN DANG TAI
チャン ダン タイ（24）
＜2019年4月1日入社＞

【回答1】 天候の違いや料理を作る事等が大変です。でも、だんだん慣れてきています。
【回答2】 仕事の経験を積むことができて、賃金を貰うことができます。
【回答3】 少しずつ慣れてきました。
【回答4】 音楽を聴きます。
【回答5】 お金をたくさん貯金します。そして安定した職業に就きたいです。

労働安全衛生特別講習会

令和元年度　労働安全衛生特別講習会 (ボーリングマシン運転業務)の開催

労働安全衛生規則によりボーリングマシンの運転に携わる者の特別教育が義務付けされています。

このため当協会では、法令に基づき下記のとおりボーリングマシン運転者の安全衛生特別教育を実施しました。

学科教育

日時　令和元年６月２１日 (金)
　　９：00 ～ 17：00
場所　石川県地場産業振興センター
内容　・労働安全衛生規則関係法令
　　・ボーリングマシンに関する知識
　　・ボーリングマシンに必要な
　　一般的事項に関する知識
講師　東邦地下工機㈱　企画開発本部開発部
　　次長　片山　浩明 氏

実技教育

日時　令和元年６月２２日 (土)　９：00 ～ 15：00
場所　(一社) 石川県地質調査業協会　駐車場
内容　・ボーリングマシンの運転、運転合図
受講修了者　３５名

安全パトロール

日　時　令和元年10月1日（火）
　　9時～11時
場　所　会員事業所現場　1箇所
参加者　技術・安全委員　5名

令和元年度　安全パトロールの実施

当協会では、現場における災害事故防止及び、安全衛生管理の向上を目的として、下記の1 箇所で調査ボーリング現場の安全パトロールを実施しました。

本年度は道路下のり面におけるパトロールとなり、ボーリングマシンの他、モノレール等の運搬機器も含めたパトロールができました。その後のミーティングでも指示事項、奨励事項があり、安全対策の知識が高まりました。

■ 株式会社 ホクコク地水
金沢市東原町国道304 号調査（ボーリング掘進作業）

担い手確保・育成推進事業
高校生対象

日　時　令和元年12月6日(金)　12時～12時55分
場　所　石川県立羽咋工業高等学校地内
参　加　建設造形科土木コース(12名)・建築コース(14名)
スタッフ　14名

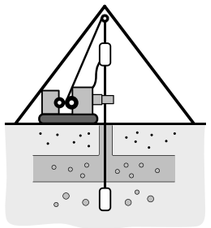
石川県立羽咋工業高等学校　地質調査業の体験実習

12月6日、羽咋工業高校土木・建築コースの生徒を対象に地質調査に使用するボーリングマシン等の機械の体験実習を開催しました。
生徒達に地質調査の業務の内容や機械を使ってどういうことが分かるかを見て、体験してもらうことを目的に今年初めて実施したものです。

当日は、同校建設造形科土木・建築コース２年生２６名と協会側から技術安全委員、総務広報委員のメンバー及び会員のご協力を得ての開催となりました。

実習では、ボーリングマシンとサウンディングの機械をはじめ、調査に使う様々な器具が持ち込まれ、それらの役割や使用、操作の仕方、データの取得と記録の方法について説明が行われるとともに生徒が委員の指導を受けながら各機械の操作を体験しました。

生徒達は、将来の就職に向け、建設業における地質調査業の役割について理解を深めるとともに、機械に触れることで仕事への興味が高まった様子が伺えました。



担い手確保・育成推進事業
小学生（4年生以上）対象

開催日　令和元年10月5日(土)　10時～12時
場　所　手取川の河原「道の駅しらやまさん」
主　催　(一社)石川県地質調査業協会・白山手取川ジオパーク推進協議会
協　力　金沢大学理工学域地球社会基盤学類地球惑星科学コース・石川県自然史センター・北陸地盤工学研究会
後　援　金沢市教育委員会、北國新聞社、テレビ金沢
参加者数　58名(子供30名、大人28名)　スタッフ　34名

石の標本づくり　in 白山手取川ジオパーク

地質を調査する仕事があるということを一般の方々にも知っていただくために、まずは身近な「石」に興味をもってもらうよう、今年も石の標本づくりイベントを開催しました。

10月5日の土曜日、白山市と金沢市に住む小学校4年生以上の児童とその保護者を対象に、秋空の下、石の標本づくりを楽しんでいただきました。

石のプロから特徴やその成り立ちを聞き、実際に割ってみたり、薬液を使ってみたりと、親子で自分の足元にある様々な石を観察しながら、自然のおもしろさを体験していただきました。

最後になりましたが、イベント全般にわたりお世話になりました白山手取川ジオパーク推進協議会の皆様、金沢大学の先生方や学生・留学生の皆様、当日のスタッフとしてご協力いただきました北陸地盤工学研究会や石川県自然史センターの皆様、この場を借りて深くお礼申し上げます。

経営者研修会

日　時　令和2年1月31日(金)
　　17時～18時30分
場　所　金沢東急ホテル
参加者　42名

令和元年度　経営者研修会

金沢先進医学センター理事長　富田先生をお迎えし、研修会を開催しました。

100歳人生を視野に入れて、骨と筋肉を鍛えることの重要性と継続性を「骨々貯筋」と例えられ、その秘訣をわかりやすく説明していただきました。

平均寿命だけでなく健康寿命を延ばすためにも、生活の中に運動を取り入れることの大切さを改めて認識させていただいた講演となりました。

演　題　経営者にこそ伝えたい、ズバリ！
「めざそう、足腰丈夫でニコニコ100歳！」の〝秘訣〟

講　師　医療法人社団 金沢先進医学センター
理事長　富田 勝郎 氏

◇ プロフィール ◇

昭和20年2月28日生れ
元　金沢大学附属病院　病院長
現　金沢先進医学センター　理事長
　　金沢大学整形外科　名誉教授

1969年　金沢大学医学部卒業、同学部整形外科学教室に入局
1976年　アメリカ、バッファロー市ロズウェル・パーク癌研究所に留学（～1977年）
1989年　金沢大学医学部整形外科　教授（～2009年まで21年間、歴代で最長期間）

2006年　金沢大学附属病院　病院長（～2013年まで4期8年間、歴代で最長期間）
2014年　金沢先進医学センター　理事長・院長　現在に至る

2006年　北國文化賞　授賞
2008年　文部科学大臣表彰・科学技術賞（開発部門）授賞
2010年　日本整形外科学会　学会賞　授賞
2017年　金沢市文化賞　受賞

脊椎癌の全摘術＝TESに関しては
日本国内にとどまらず、世界各国において脊椎・脊髄の手術や講演に招かれ、平成元年から26年1月末までに400回を超える。近年では2013年、全ヨーロッパ整形外科学会において脊椎癌の全摘出術（TES）の記念講演を、翌2014年にはアメリカ・ニューヨークにおいても同様の特別講演を行っている。
・2011年にはテレビ たけしのエンタテインメント！「私なら治せる！奇跡の手術（脊椎癌の全摘出術）で患者を救う名医スペシャル」に出演。

「ニコニコ100歳」に関しては
・2014年4月～12月には北國新聞・富山新聞に毎週「富田センセイの医のココロ」を掲載。
・2015年より2019年の現在も、月刊誌アクタスに「ニコニコ100歳」シリーズを連載。

技術講演会

日　時　令和元年10月25日(金)
場　所　金沢東急ホテル
参加者　69名

令和元年度　技術講演会の開催

公益社団法人地盤工学会北陸支部との共催で、お二人の先生から地盤および減災に関わるご講演をいただきました。

毛利先生には、ため池の被災事例と崩壊メカニズムの紹介していただきました。近年は様々な要因が崩壊の原因となる連鎖型の複合災害が発生する可能性が高まっている。また、地域の安全と安心の実現における今後のため池の役割として、事前放流や低水位管理などの減災機能を積極的に取り入れることなども紹介していただきました。

鈴木先生には、防府市や広島市などで発生した土石流の特徴と被災状況、過去の被災履歴からの土石流発生予測についてご紹介いただきました。土砂災害は点的に発生するため、過去の被害が記録として保存されにくい中、100～1000年の時間スケールで土石流などの災害の発生リスクを評価し、過去の教訓を生かした防災におけるハード面およびソフト面の対策に対する課題を取り上げていただきました。

プログラム 1.

ため池の地震・豪雨による被災事例に学ぶ地域減災の実現について

茨城大学農学部地域総合農学科
教授
毛利　栄征 氏

プログラム 2.

土砂災害は繰り返す～時間防災学のススメ～

山口大学大学院創成科学研究科
教授
鈴木　素之 氏

おかげさまで創立２０周年。

これからも

大地を測る技術を

研き続けていきます。

イメージキャラクター

「りくぼう」

地すべり・土砂災害の観測・監視のことなら

株式会社 測商技研北陸

〒920-0058　石川県金沢市示野中町２丁目８５　　Web：http://www.sokuhoku.co.jp

TEL：076-232-3900　FAX：076-222-3334　　Email：info@sokuhoku.co.jp

“地すべり対策に”

抑止杭

鋼 管 杭　　日本製鉄株式会社
株式会社クボタ
JFE スチール 株式会社

深礎杭(ライナープレート)　　日鉄建材株式会社

堰　堤

鋼製自在粋　　同　上

土留壁

鋼製簡易土留壁　　同　上

集水井

ライナープレート　　同　上

水　抜

ビニールパイプ　　積水化学工業株式会社

ポリコンFRP管

さく井用ケーシングパイプ　　株式会社 栗本鐵工所

N.S.T.スクリーン　　株式会社 日さく

上記製品取扱店

Tsujisaku Co.,Ltd.

株式会社 辻さく

取締役社長 辻　亮一

〒921-8555　営業本部　金沢市増泉５丁目１番地30号

TEL (076) 2 4 3－7 7 3 1　FAX (076) 2 4 3－3 8 7 6

富山営業所・小松営業所・能登営業所

TEL(076)432−5310　TEL(0761)21−7077　TEL(0768)52−8585

許可番号　石川県知事　許可(般-26)第2391号

会員名簿

令和2年2月1日現在

一般社団法人 石川県地質調査業協会
〒920-0059 金沢市示野町西7番地
TEL(076)267-3244
FAX(076)267-3271
https://www.ishikawa-geo.or.jp
E-mail info@ishikawa-geo.or.jp

正　会　員

役　員	会　社　名	代表者	郵便番号	住　所	電話番号	FAX
	アルスコンサルタンツ(株)	瀧　上　　彰	920-0362	金沢市古府2-76	076-248-4004	248-4174
	(株)石川地質コンサルタンツ	数 左　従 光	920-0059	金沢市示野町西3	076-213-8151	213-8153
理　事	(株)エオネックス	北 田　展 之	920-0209	金沢市東蚊爪町1-19-4	076-238-1181	238-9781
	(株)カナイワ	普 輪 崎 賢 彦	921-8027	金沢市神田2-9-19	076-244-6447	244-6407
監　事	興信工業(株)	室 谷　信 子	927-0624	鳳珠郡能登町字時長45-65	0768-72-1223	72-1224
	国際地研(株)	松　村　　徹	920-0017	金沢市諸江町下丁428	076-237-5758	237-4356
副会長	中部地下開発(株)	渡 部　友 則	920-0205	金沢市大浦町ハ51-1	076-237-5000	237-0600
	中部地質(株)	能 島　利 一	921-8061	金沢市森戸1-228	076-240-7887	240-7757
	東亜鑿泉工業(株)	吉 田　良 雄	925-0022	羽咋市深江町ヲ36-2	0767-22-3155	22-3241
	(株)日研技術	芝　山　　修	921-8015	金沢市東力4-21	076-291-8180	291-5010
会　長	能登建設(株)	矢 野　好 二	927-1454	珠洲市三崎町寺治ヨ部129-1	0768-88-8800	88-8811
	(株)のとさく	明 星 加 守 暢	927-1215	珠洲市上戸町北方い部31-1	0768-82-0111	82-6126
常務理事	古一地下開発(株)	古　一　　力	926-0831	七尾市池崎町む部70-1	0767-57-3700	57-2600
理　事	(株)ホクコク地水	尾 蔵　丈 房	921-8021	金沢市御影町25-1	076-241-7158	243-2422
	北海技建(株)	高 木　仁 志	925-0014	羽咋市釜屋町ノ44-2	0767-22-6618	22-6268
	宮下建設(株)	山 下　勇 人	927-2151	輪島市門前町走出3-50	0768-42-1138	42-1344

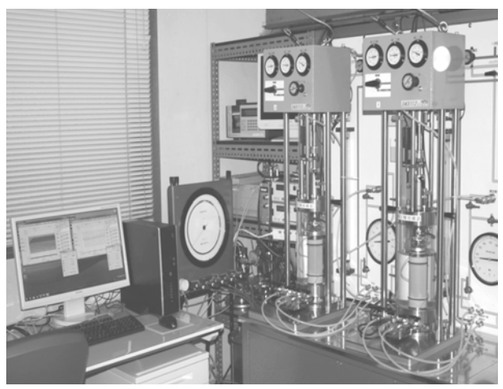
賛助会員

役　員	会社名	取扱商品	代表者	郵便番号	住　所	電話番号	FAX
監　事	(株)辻 さ く	鋼管・鋼材・ビニール管・各種動力ポンプ	辻　　亮　一	921-8555	金沢市増泉5-1-30	076-243-7731	243-3876
	(株)測商技研北陸	各種地すべり測定器・気象観測機・各種精密測定器製造販売管理	舘 中　憲 次	920-0058	金沢市示野中町2-85	076-232-3900	222-3334
	東邦地下工機(株)金沢営業所	ボーリングマシン・ポンプ・ミキサー・小口径推進器・各種付属品	河 内　弘 志	920-0016	金沢市諸江町中丁161-1-102	076-235-3235	235-3240
	(株)ドゥーイング	ポスター・パンフレット・カタログ・DM・チラシ・ホームページ制作	橋 田　望 生	920-1155	金沢市田上本町ヲ22	076-254-1780	254-1790

TOHO
TOHO drilling equipment ロックボルト専用機
エアーキッド
（ＡＫ－０１型）
NETIS旧登録番号QS050008-V
ST集排水工法
NETIS旧登録番号HR990020
地すべり対策の排水・集水工事の新工法として地下水の効率的な排除を考慮した新工法
全エアー掘削
全エアー駆動方式で掘削が可能なため、ランニングコストを削減！
エアホース配管のみで作業開始が可能、段取時間短縮に大いに貢献！

試錐機 D0-D型

東邦地下工機株式會社
東京・札幌・仙台・新潟・金沢・名古屋・大阪・松山・広島・山口・福岡
金沢営業所　金沢市諸江町中丁161-1-102　TEL(076)235-3235
FAX(076)235-3240

土質試験のことなら　ISO 9001:2008 認証取得
協同組合土質屋北陸
（旧石川県土質研究協同組合）
北陸初
土の繰返し非排水三軸試験機
各種土質試験電子納品対応済（国交省、農水省、石川県、NEXCO各社）

DOSHITSUYA HOKURIKU
―たとえるなら土のソムリエ―
確かな土質情報をサポートします。
理事長　市山　勉
〒920-0059 石川県金沢市示野町西7番地
TEL（076）268-4666　FAX（076）268-4510
ホームページ　https://www.doshitsuya.or.jp
メールアドレス　info@doshitsuya.or.jp

編集後記

ISHIKAWA GEOLOGICAL SURVEY ASSOCIATION

令和最初となり、「地質いしかわ」も第74号を迎えました。

昨年は、平成から令和に移りました。思えば、平成は神戸淡路大震災、東日本大震災など大きな災害があり、県内でも能登沖地震、浅野川災害が思い出されます。令和に入りました昨年も台風・豪雨災害が発生し、被災地では引き続き復旧活動が行われています。国も「国土強靭化対策」として取り組み、防災・減災の予算が重点的に配分されていると聞きます。地質調査業も対策の一端を担っているという意識が高まっています。

スポーツでは、ラグビーワールドカップベスト8、星稜高校夏の甲子園準優勝、渋野日向子の全英オープン優勝など多くの感動と勇気を与えてくれました。そして今年は56年ぶりの東京オリンピックです。昨年に引き続き今年もまたスポーツの感動ドラマが待っています。特に県勢では、レスリングの川井姉妹、競歩の鈴木雄介、トランポリンの森ひかる選手にメダルの期待が高まっていますし、石川県に元気を与えてくるものと信じています。

終わりに、令和最初の節目に発刊に携われたこと、体験・実習事業でご協力いただいた技術安全委員会の方々他ご協力いただいたすべての皆様に感謝とお礼を申し上げ、編集後記とさせていただきます。

総務・広報委員長　榊　博俊

総務・広報委員会

担当理事	古一	力	古一地下開発㈱
担当理事	市山	勉	㈱エオネックス
編集長	榊	博俊	中部地質㈱
副編集長	島田	清司	能登建設㈱
編集員	北市	忠	㈱石川地質コンサルタンツ
編集員	酒井	敬士	㈱エオネックス
編集員	松村	英樹	国際地研㈱
編集員	坂下	裕平	中部地下開発㈱
編集員	山下	真広	東亜鑿泉工業㈱
編集員	竹田	祐介	㈱日研技術
編集員	高野	裕久	㈱のとさく
編集員	松原	和之	古一地下開発㈱
編集員	中村	有宏	㈱ホクコク地水
編集員	宮下	正久	宮下建設㈱

EDIT MEMBERS

No.74

2020 January